PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

2001-062032

(43) Date of publication of application: 13.03.2001

(51) Int. CI.

A63F

(21) Application number : 11-241156

(71) Applicant : YAMASA KK

(22) Date of filing: 27.08.1999

(72) Inventor: YAMAGUCHI TAKU

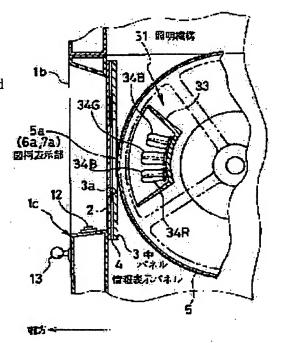
AOKI YOSHIO KAWAKAMI HIROSHI

OGURO YUJIRO

(54) SLOT MACHINE

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To display light transmissive characters, pictures and lines on an information display panel by dot patterns on or near a back surface of the front surface panel and to make the displayed characters and pictures or the like, easy to see or hard to see as the need. SOLUTION: The light transmissive information display panel 4 is constituted of a glass substrate and an EL element of a thin film type formed on the back surface and the information display panel 4 is provided with a matrix display part capable of display by the dot patterns through the dots of many rows and many columns capable of light emission. In the meantime, by an illumination mechanism 31 provided on an inner side of a rotary reel 5 of a pattern display part 5a, illumination is performed by light of plural colors including three primary colors by combination of a red LED 34R, a green LED 34G and



a blue LED 34B. Thus, the winning lines, animations and the pictures or the like, displayed on the information display panel 4 are clearly displayed to be surfaced or are made hard to see.

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開發号

特開2001-62032

(P2001-62032A)

(43)公開日 平成13年3月13日(2001.3.13)

(51) Int.CL'

識別配号

FI

テーマニード(参考)

A63F 5/04

512 511 A63F 5/04

512D

511C

審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全 12 頁)

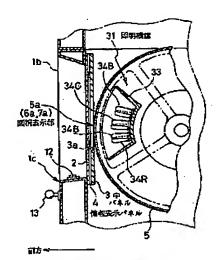
(21)出顧番号	特顧平11−241156	(71)出礦人		·
(no. thrown	T-244 1107 T 4070 0 45		山佐株式会社	
(22) 出版日	平成11年8月27日(1999.8.27)		岡山県新見が高尾362-1	
		(72) 発明者	山口 卓	
	-		岡山県新見市高尾362の1	山佐株式会社
	•		内	
	·	(72)発明者	青木 良夫	
			岡山県新見市高尾362の1	山佐株式会社
			内	
		(74)代建人	100089004	•
			弁理士 岡村 俊雄	
•			71-3-1 KH1 KH2	
•	• -		•	· makement /
				最終頁に続く

(54)【発明の名称】 スロットマシン

(57)【要約】

【課題】 前面パネルの背面又は背面近傍に光遠過性の 文字や絵図や線図を情報表示パネルにドットパターンで 表示可能にし、しかもその表示する文字や絵図等を、必 要に応じて見え易く或いは見えにくくすること。

【解決手段】 光透過性のある情報表示パネル4は、ガラス基板とその背面に形成された薄膜形のEL素子とで構成され、情報表示パネル4は発光可能な多数行多数列のドットを介してドットパターンで表示可能なマトリクス表示部を有する。一方。 図柄表示部5 8 の回転リール5 の内側に設けた照明機構31により、赤LED34 Rと緑LED34 Gと青LED34 Bの組合せて、3 原色を含む複数色の光で照明される。これにより、情報表示パネル4 に表示される入窗ライン、アニメーション、経図等が呼き上がるように明瞭に表示されたり、見えにくくなる。



848: 許徳交ダイオード(おしじり)

846:林売光ダイオード (役しED)

3 4 B: 背景北ダイオード (骨LED)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の図柄表示部に夫々図柄をスクロール表示可能な図柄表示手段と、これら図柄表示部とその 園田部の前面側に配設された透明な前面パネルとを備え たスロットマシンにおいて。

前記前面パネルの背面または背面近傍に、複数行複数列 のドットを介してドットパターンで表示可能なマトリクス表示部を値えた光透過性のある情報表示パネルと、 前記情報表示パネルの表示色に関連した色で発光可能で

前記図柄表示手段を照明する照明手段と、を備えたことを特徴とするスロットマンン。

【語求項2】 前記各図柄表示部に設けられた回転リールの外園部を半週明に構成し、前記照明手段を各回転リールの内側に設けたことを特徴とする語求項1に記載のスロットマシン。

【請求項3】 前記情報表示パネルのマトリクス表示部は、複数の図柄表示部に対応する位置に、文字や絵図や複数の入賞ラインをドットパターンで表示可能に構成され、前記照明手段は、少なくとも情報表示パネルの発光色に対して同系色と結色とに切扱えて発光可能に構成さ 20 れたことを特徴とする請求項1又は2に記載のスロットマンン。

【請求項4】 前記情報表示パネルが適明EL(エレクトロルミネッセンス)パネルであり、前記無明手段は赤、緑、青に夫々発光可能な3種類の光源であることを特徴とする請求項1~3の何れかに記載のスロットマシン

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】 本発明は、スロットマシン 39 に関する。特に前面パネルの背面側に複数行復数列のドットを介してドットパターンで表示可能な情報表示パネルを設けたものに関する。

[0002]

【従来の技術】 3リール式の一般的なスロットマシンは、1~3枚のメダルを投入してからスタートレバーの操作で3つの回転リールを回転させ、ストップボタンの操作でリールの回転を停止させる。このとき、メダル枚数に応じて有効化された1又は複数の入賞ライン上の停止図柄の組合せによって、入賞かハズレかが判定される。そして、入賞したときには、図柄の種別に応じた枚数のメダルを超技者に払い出ずようになっている。例えば、図23のスロットマシン100では、前面パネルから見えるように、種々の表示器や表示ランプ等が設けられている。

【0003】前面パネル103の中央部には図柄表示窓 1038~103cが形成され、前面パネル103の背 面側にある3つの回転リール105~107の外層部の 複数の図柄のうちの前面側の3つの図柄が正面から見え る。図柄表示窓1038~103cの上側には、レギュ 50 ラーボーナス (当たり) やビッグボーナス (大当たり) などの入賞のときに点灯する12個のボーナスランプ110. リプレイが可能であることを指示するリブレイランプ111等の表示ランプが設けられている。尚. ランプ110,111はLEDランプからなる。

【0004】前面パネル103の右下隔部及び左下隔部には、有効化された入賞ラインに対応する3つの図柄の組合せが「当たり」や「大当たり」に入賞したときに、クレジットとして払い出すメダルの枚数等を2桁の7セグメント数字で表示する7セグメント表示器と、メダル貯留枚数を2桁の7セグメント数字で表示する7セグメント表示器112とが夫々設けられている。

【0005】一方、前面パネル103の前面側には、図 柄表示窓103a~103cを介して表示される3列×3行からなる9つの図柄に対して、1枚のメダル投入で有効になる中段の1メダル用入賞ラインL1と、2枚のメダル投入で追加的に有効になる2メダル用入賞ラインL2、L3と、3枚のメダル投入で追加的に有効になる3メダル用入賞ラインL4、L5とが夫々印刷されている。また、夫ャのラインの左側には対応するラインが有効化されたとき、対応するラインに図柄が揃ったとき等に点灯するライン表示ランプが設けられている。また一般に、回転リールは奥まった位置に配設されているので、前面パネルの裏側に回転リールを照明するための手段が設けられている。

【0006】ところで、最近、遊技性を高めたり入賞を判別し易くする為に、前面パネルに補助表示手段を設け、この領助表示手段を介してラインや図形を表示する技術が増々提案されている。例えば、特闘平4-22030276号公親に記載の3リール式スロットマシンでは、各回転リールに対応する図網表示窓の前側に、3組の液晶シャッターを列状に配置し、各ゲーム終了時に入賞の組合せ図柄を表示窓を介して表示する一方、入宣でない残り6つの図網に対応する液晶シャッターを不透明に切換えることで、入賞ライン上の3つの入賞図柄のみを図柄表示窓に表示させるようにしてある。

【0007】特開平11-99240号公報に記載の9 リール式スロットマシンでは、図柄表示窓を形成した前面パネルの裏面に、縦3本、横3本、斜め2本の合計8 本の入賞ラインに対応させて、薄い帯状のELチープ (エレクトロルミネッセンステープ)を矢ヶ固定して設けてある。メダル投入毎に有効化される入賞ラインのE レテープを表示させ、各ゲーム終了時にその入声した入賞ラインのE しテープを点減表示するようにしている。 この場合、前面パネルの裏側に照明用の営光灯が設けられ、この営光灯の照明により、各リールの外国面や前面パネルを照射することにより、遊技者は各シンボルを照射することにより、遊技者は各シンボルを照射することにより、遊技者は各シンボルを明かる。

50 [0008]

【発明が解決しようとする課題】 特開平4-2202 76号公報のスロットマシンでは、液晶シャッターを閉じて入賞してない図柄を隠すことができるが、有効化されなかった入賞ラインも常に表示され、常に多数の入賞ラインが表示される。それ故、各回転リールの図柄が見にくくなること、道々の表示ランプや表示器などは別途設ける必要があり、構成が複雑化すること等の問題がある。

【0009】特開平11-99240号公銀のスロットマンンでは、有効化された入賞ラインだけを表示させることができる。しかし、各入賞ラインは前面パネルに形成した図柄表示窓の仕切り様により分断表示されるため、連続的に連なる入賞ラインとして表示することができない。その他の表示ランプや7セグメント表示器などは別途設ける必要があるなどの問題がある。

【0010】このように、従来提案されている技術では、表示の目的、内容が特化されており、遊技者にあきられやすく、また、汎用性に乏しいという問題があった。本発明の目的は、前面パネルの背面又は背面近傍に光透過性の文字や絵図や線図を情報表示パネルにドットパターンで表示可能で、しかも照明手段からの光によりその表示する文字や絵図等を、必要に応じて見え易く、或いは見えにくくできるスロットマシンを提供することである。

[0011]

【課題を解決するための手段】 請求項1のスロットマシンは、複数の図柄表示部に夫々図柄をスクロール表示可能な図柄表示手段と、これら図柄表示部とその周囲部の前面側に配設された透明な前面パネルとを備えたスロットマシンにおいて、前面パネルの背面または背面近傍に、複数行復数列のドットを介してドットパターンで表示可能なマトリクス表示部を備えた光透過性のある情報表示パネルと、情報表示パネルの表示色に関連した色で発光可能で図柄表示手段を照明する照明手段とを設けたものである。また、複数の情報表示パネルを重ねて設けることもある。情報表示パネルの表示色に関連した色として、同色及び補色を例示し得る。

【0012】前面パネルの背面または背面近傍に設けられた情報表示パネルは、例えば透明EL(エレクトロルミネッセンス)素子等を主体にして構成した光透過性の 40 ある発光可能なパネルで構成されている。所定の色に発光可能な彼数行複数列のドットを介してドットパターンで表示可能なマトリクス表示部に、メダル投入で育効化される入賞ラインだけを表示させたりすることができる。 【0013】例えば、情報表示パネルのマトリクス表示部に、説明情報やメッセージなどの文字、「当たり」や「大当たり」や「リーチ状態」のときなどに、ゲームを盛り上げるような道々の絵図、メダル投入枚数に応じて有効化された入賞ラインなどの銀画等の情報表示をドッ 50

トパターンで表示することができる。しかも、情報表示 パネルは光透過性のものであり、照明手段は、情報表示 パネルの表示的に関連のある色で発光可能であるから、 照明手段の発光色を適宜選択することにより、情報表示 パネルの表示を妨げることなく回転リールを照明することができる。

【0014】ここで、前記各図柄表示部に設けられた回転リールの外周部を半透明に構成し、前記照明手段を各回転リールの内側に設けた場合(請求項1に従属の請求項2)には、各回転リール内側の空きスペースを有効活用して照明手段をコンパクトに設けることができる。しかも、照明手段からの光を、半透明である回転リールの外周部を介して広角度に且つ均一に拡散させて、情報表示パネルにバックライトとして照明させることができる。

【0015】また、前記信報表示パネルのマトリクス表示部は、複数の図柄表示部に対応する位置に、文字や経図や複数の入意ラインをドットパターンで表示可能に構成され、前記照明手段は、少なくとも信報表示パネルの発光的に対して同系色と補色とに切換えて発光可能に構成された場合(請求項1又は2に従属の請求項3)には、照明手段により情報表示パネルの光光色と補色関係にある光で照明しながら、メダル投入毎に、投入枚数に応じて有効化された入賞ラインや文字や経図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や経図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や経図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や経図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や経図等を、複数の図柄表示部に対応させてドットパターンにより、明瞭に且つ際立たせて表示させることができる。

【0016】一方、照明手段により情報表示パネルの発 光色と同系色の光で照明することで、これら入賞ライン や文字や絵図等を意図的に見えにくくすることができ る。これにより、より多銭な演出が可能となる。

【0017】また、前記情報表示パネルが透明EL(エレクトロルミネッセンス)パネルであり、前記照明手段は赤、緑、青に夫々発光可能な3種類の光源である場合(語求項1~3の何れかに従居の請求項4)には、EL素子はその蛍光体に選昇を印加したときの励起発光により発光するものであり、例えば2nS(硫化亜鉛)などの蛍光体を含む発光層の両端間に直流電圧又は交流電圧を印加することにより、蛍光体の種類に応じた色調で発光する。

【0018】しかも、赤、緑、青に夫々発光可能な3種類の光瀬を組合せてバックライトとして発光させることにより、赤、緑、青以外に、標色や橘色や黄緑等の所塑の色の光を択一的に発光させることができる。その結果、回転リール上の絵柄を照明すると同時に、情報表示パネルに表示された入賞ラインや絵図等を効果的に表示させたり、見えにくくしたり、夏にはゲームを効果的に盛り上げることができる。赤、緑、青に夫々発光可能な光纜としては、発光ダイオードを例示し得る。

0019

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態につい て図面に基いて説明する。本実施形態は3 リール式のス ロットマシンに本発明を適用した場合の一例である。こ のスロットマシンは、メダルを投入してからスタートレ バーを操作することで3つの回転リールを回転させ、ス トップボタンを操作して回転リールを停止させたときの 入窗ラインに対応する3つの図柄の組合せによる入賞に 応じてメダルを払い出す構成のものである。

【0020】図1、図2に示すように、スロットマシン 1の本体フレーム18のうち、高さ方向中段部のゲーム 10 本体部に対応する中段フレーム部16の直ぐ内側には、 透明な台成樹脂又はガラス製の矩形状の前面パネル2が 鉛直に配設され、この前面パネル2の背面側に情報表示 パネル4が配設されている。中段フレーム部1bの背方 (後方)には、左右に並べた3つの回転リール5~7が 中パネル3に接近して夫々独立に回転可能に配設され、 リール駆動モータ51~53(図6参照)で所定方向へ 夫々個別に回転駆動される。

【0021】前記各回転リール5~7の外圍部はポリエ ステルフィルムなどからなる半透明に構成され、各回転 20 リール5~7の外園面には、「7」、「BAR 」、「スイ カ」、「プラム」、「ペル」・・・などの複数種類の2 1個の図柄が所定間隔おきに1列状に印刷されている。 回転リール5~7及びその外国面の複数の図柄。リール 駆動モータ51~53などが図柄表示手段に相当し、各 回転リール5~7のうちの前端部分の3つの図柄(図柄 表示窓3a~3cから見える3つの図網)を表示する部 分が各図柄表示部5 a ~7 a である。ここで、入賞ライ ンは、後述の情報表示パネル4に表示される。 LED表 示ランプや2桁の7セグメント数字を表示する7セグメ ント型表示器などは設けられておらず、LED表示ラン プの代わりの表示と2桁の7セグメント数字の表示は、 情報表示パネル4を介して表示される。

【0022】図4、図5に示すように、前面パネル2の 裏面(背面)に、EL素子25を有する光透過性の情報 表示パネル4が配設されている。情報表示パネル4の下 **端部分を除く大部分の領域に、ドットバターンで表示可** 能なマトリクス表示部4aが設けられるとともに、特報 表示パネル4の右下隅部と左下隅部とにセグメント表示 部4 bが夫々設けられている。尚、EL素子25の全領 域がフレーム部lcを通して前面から表示可能な領域で ある。

【0023】情報表示パネル4は、1、2mm程度の厚 さの透明なガラス基板25aと、このガラス基板25a の裏面(背面)上に固着された透明な薄膜形のEL素子 25とで構成されている。このEL素子25は、例えば 2nSなどの蛍光物質を主成分とする発光層と、その両 面に固定された電極額と、これら電極類の表面を覆り絶 緑層などからなる。マトリクス表示部48におけるEL 素子25においては、発光層の背面に多数本の遠明な左 50 断フレーム1月に後蟾部が支持された支持板32にリー

右方向向きの走査電径21が形成され、発光層の前面に 多数本の透明な上下方向向きのデータ電優22が形成さ れている。それら定査電極21の表面とデータ電極22 の表面とが透明な絶縁層で夫々覆われている。尚、定査 弯便21とデータ弯捶22とは!TO(酸化インジウム ・ 鎬)等の透明導電膜で夫々構成されている。

【0024】マトリクス表示部4aにおいて、走査管極 21とデータ電極22との多数の交点(発光可能なドッ ト)が多数行多数列のマトリクス状に、例えば200 d p i の解像度に形成されている。 定査電極2 1 とデータ 電極22を介して前記の交点に電界を印加すると、発光 層のドット状部分が励起発光し貴権的に発光する。例え は走査管径21を接地側とし、データ電径22を直流パ ルス印加側とし、表示データに基づいて多数のデータ電 極2.2を駆動制御する。この場合、所定微小時間におき に多数の定査電極21を順々に接地させる一方。これと 同期して所定職小時間におきに、多数のデータ電極22 のうちの選択されたものに順々に直流パルスを印痕する ことにより、予め設定した文字列や絵図や緑画などをド ットパターンにて表示可能である。こうして、文字列、 1又は複数の絵図、アニメーション(動画)、入賞ライ ンし1~15等を黄檐色のドットパターンで表示可能で

【0025】前記各セグメント表示部4りにおいて、図 5に示すように、前記同様の発光層の背面に2桁の7セ グメント数字に対応する透明な14個の接地電便23が 固定されている。その発光層の他方の面には、14個の 接地電極23に対向する透明な14個のデータ電極24 が固定され、それら電極23,24の表面が透明な絶縁 層で覆われている。14個のデータ電便24に選択的に 直流パルスを印刻することで、2桁の数字を7セグメン ト数字にて黄檀色に表示可能になっている。

【0026】次に、マトリクス表示部4aとセグメント 表示部4) の表示駆動回路26 (駆動制御手段に相当) について説明する。図5に示すように、多数の走査電極 21の総部が走査線ドライバ28に接続され、多数のデ ータ電極22の端部がデータ線ドライバ27に接続され ている。データ領ドライバ27には副御装置35からデ ータ信号が供給され、データ線ドライバ27と走査線ド ライバ28に同期用のクロック信号が供給される。各セ グメント表示部41の接地電極23とデータ電極24と に、セグメントドライバ29,30が夫々接続されてい る。各セグメントドライバ29、30には、制御鉄置3 5からセグメント表示信号が失り供給される。

【0027】次に、各図衝表示部5a~7aに夫々設け られた照明機構31 (これが照明手段に相当する) につ いて、図2、図3に基づいて説明する。但し、これら3 つの照明機構31は同様の構成なので、左側の図網表示 部5 a に設けられた照明機構3] について説明する。中

8

ル駆動モータ5 1 が固者され、このリール駆動モータ5 1 の駆動第5 1 a に回転リール5が固定されている。 【0028】回転リール5の内側に対応する支持板32に、前方が放射状に解放したランプハウス33の内部に、赤色に発光する2つの発光ダイオード(赤しED)34 Rと、緑色に発光する2つの発光ダイオード(緑しED)34 Gと、青色に発光する2つの発光ダイオード(青しED)34 Bとが、相互に異色関係となるように略前方向きに配設されている。

【0029】即ち、これら3種類のLED34R、34G、34Bを組合せて発光させることで、赤、緑、青の光の3原色だけでなく、情報表示パネル4の発光色(貴種色)と同系色である貴色色の光、情報表示パネル4の発光色と精色関係にある光(例えば、青紫色)を、情報表示パネル4の背面側から照明可能になっている。夏に、これ以外にも桃色や紫色、黄色等の複数色を択一的に発光して回転リール5の図柄を照明可能になっている。ここで、中パネル3全体が半透明に構成されているが、図柄表示窓3a~3cに対応する部分だけは部分的20に透明に構成してある。

【0030】それ故、LED34R、34G、34Bにより、回転リール5の外周部と中パネル3とを介して青紫の光で回転リール5の図網を内側から照明することにより、回転リール5上の絵網を明瞭に照明できると同時に、情報表示パネル4の入窗ラインや文字や絵図等を明瞭に且つ股立たせて表示することができる。また、LED34R、34G、34Bにより賞智の光で照明することにより、これら入賞ラインや文字や絵図等を見えにくくすることができ、遊技者に注意を促したり、効果的な演出の一助とすることができる。

【0031】次に、このスロットマシン1の制御系について説明する。図6のブロック図に示すように、制御装置35は、CPU36とROM37とRAM38とを含むマイクロコンピュータ、入力インターフェイス39、出力インターフェイス40、駆動回路34&~34c、41~45などで構成されている。入力インターフェイス39には、メダル投入センサ50、ベットボタン11に連助して作動するベットスイッチ11&、スタートレバー13に連助されたスタートスイッチ13a、ストップボタン14~16に夫々連動されたストップスイッチ14a~16a、精算ボタン12に連助された領算スイッチ12aなどが接続されている。

【0032】出力インターフェイス40には、信報表示パネル4を駆動制御する表示駆動回路26、リール駆動モータ51~53を駆動する為の駆動回路41~43、払い出し装置54の為の駆動回路44、各LED34R、34G、34Bを駆動する駆動回路348~34c、各種のサウンドを出力するスピーカ19の為の駆動回路45等が接続されている。尚、図中の符号10はメ 50

ダル投入口、符号18はメダル排出皿を示す。 【0033】ROM37には、後述の種々の手段60~71としての機能を達成するように機器を制御する複数の制御プログラムが格納され、ROM37の表示データメモリ37aには、図7に示す道々の表示データが格納されている。これらの表示データには、遊技開始前に遊技の仕方を説明する遊技説明を文字列で表示する遊技説明表示データ(図10参照)、メダルの投入技数に応じて有効化される入賞ラインし1~L5を表示する入賞ライン表示データ(図8参照)が記憶されている。

【0034】更に、LEDランプに代わるランプマーク であって点灯状態を示すランプマークM1~M3および 循灯状態を示すランプマークM l a を表示するランプマ ーク表示データ(図8春縣)、2桁の数字を7セグメン ト表示する数字表示データ(図8参照)が記憶されてい る。更に、リーチ状態を示すリーチマークを表示するリ ーチマーク表示データ(図16参照)、大当たりを示す 大当たりマークを表示する大当たりマーク表示データ (図20参照) が格納されている。更に、アニメーショ ン(閩画)を表示する複数画面分のアニメーション表示 データ(図19参照)、その他必要なメッセージを表示 する為のメッセージ表示データなどが記憶されている。 【0035】次に、制御装置35に予め格納した複数の 制御プログラムを介して達成される種々の機能につい て、図9の機能プロック図により誤明する。乱敷発生手 段60、乱数抽题手段61、抽送結果判定手段62、停 止回栖選択手段63、図柄停止制御手段64、停止図柄 判定手段65. 更には、表示情報記憶手段66. 表示情 報道訳手段67、情報表示副御手段68、照明切換え手 段69、モータ駆動手段70、リール位置検出手段71 等が設けられている。乱数発生手段60は、スタートレ バー13の操作により3個の回転リール5~7が回転を 始めたときに抽選用の乱数を発生させる。

【0036】乱數拍選手段61は、スタートスイッチ13aからの信号と乱数発生手段60で発生させた乱数に基づいて拍選を行なう。抽選結果制定手段62は、乱数拍選手段61における拍選結果を制定し、入賞を示唆するか、ビッグボーナスへの移行を示唆するか、或いはハズレを示唆するか否かの判定を行なう。停止図柄選択手段63は、拍選結果判定手段62における判定結果に基づいて回転リール5~7の停止時に図柄表示窓3a~3cに停止表示する図柄の組合せを選択する。

【0037】例えば、「ダイヤ、ダイヤ、ダイヤ」、「スイカ、スイカ、スイカ」、「チェリー、一」(左端の回転リール5に「チェリー」の図柄を停止表示させ、他の回転リール6~7に任意の図柄を停止表示させる)等の図柄の組合わせを選択する。ビッグボーナスへの移行を示唆する場合は、例えば「7、7、7」の図柄の組合せを選択する。レギュラーボーナスへの移行を示唆する場合は、例えば「BAR、BAR」BAR」の図柄の

組合せを選択する。このレギュラーボーナスは、通常遊技と比較して遊技者がより多くのメダルを獲得できるようなゲームを、所定条件が連成されるまで行なうことが可能なゲーム整様である。

【0038】ビッグボーナスは、レギュラーボーナスを 所定条件が達成されるまで行なうことが可能なゲーム療 様であり、レギュラーボーナスを複数回行なうことにより、より一層多くのメダルを獲得することが可能となる。 図柄停止副御手段64は、停止図柄選択手段63で 選択された図柄の組合せと、ストップスイッチ148~ 168からのストップ信号に基づいて、モータ駆動手段64は、各リール駆動モータ51~53の制御を行なって、図柄表示窓38~3c内に停止表示される図柄の組合せが入貨療護或いはハズレの療権となるように、回転リール5~7を停止させるものである。

【10039】停止図柄判定手段65は、リール位置検出 手段71からの停止位置信号に基づいて、全ての回転リール5~7が停止したとき、有効な入意ラインし1~L 5上に停止表示される図柄の組合せが入賞感標を構成するか否かの判定を行なう。停止図柄判定手段65は、更に、入賞のときには、その停止図柄の組合せに基づく払い出しメダルの枚数に応じて、クレジットメダルの新図枚数を増加したり、払出し装置54を駆動してメダルの払い出しを行なう。

【0040】表示情報記憶手段66は、表示データメモリ37aなどで構成され、前述したように図7に示す程っの表示データを記憶している。表示情報選択手段67は、メダル投入センサ50から投入信号を受け、ベットスイッチ11aからベット信号を受け、停止図柄判定手 30段65から入高態振か否かの判定結果信号を受け、情報表示パネル4に表示すべき表示データを表示情報記憶手段66から選択的に読み込んで情報表示制御手段68に出力する

【0041】更に、表示信報選択手段67は、入窗ラインし1~L5や種々のマークや動画を効果的に表示し得るように、3種類のLED34R。34G。34Bを組み合わせて駆動するように照明切換え手段69を副御する。情報表示副副手段68は表示駆動回路26に表示データを出力するので、情報表示パネル4には、表示駆動回路26から受けた信号に対応する種々のパターンがドットパターンで表示される。

【0042】次に、以上説明したスロットマシン1の作動について説明する。遊技開始前の待機状態のときには、遊技説明表示データが読み込まれて情報表示パネル4に表示される。例えば、図10に示すように、情報表示パネル4のマトリクス表示部4mには、1)メダルを1~3枚投入、2)スタートレバーを操作、3)ストップボタンを順々に操作、等の操作説明情報が表示される。このとき、入賞ラインし1~L5やランフマークM

1~M3, M1 aなどの不要な表示は一切ないので遊技者がこの操作説明情報を迅速に明瞭に見ることができ

10

【0043】このとき、LED34R、34G、34Bを組み合わせて駆動し、照明機構31から青紫の光で照明されるので、これら操作説明情報を明瞭に且つ際立たせて表示することができる。このとき、待機状態用アニメーションを用意し、遊技説明表示データと切替え表示させてもよい。

【0044】遊紋者が1枚目のメダルをメダル役入口1 のに投入したとき、図11に示すように、1メダル用入 賞ラインL1が例えば4ドットの線幅で太く表示され る。このとき、ゲーム開始が可能なので、「スタート OK!」というメッセージが同時に表示される。この場合にも、照明機構31から照明される青紫の光により、 入賞ラインL1やメッセージが明瞭に表示される。遊校 者が2枚目のメダルを投入したとき、図12に示すよう に2本の2メダル用入賞ラインL2、L3が追加して、 例えば4ドットの線幅で強調して太く表示される。

【0045】更に、3枚目のメダルを投入したとき、図13に示すように3メダル用の入賞ラインし4、し5が追加して、例えば4ドットの線幅で強調して太く表示される。次に、スタートレバー13を操作すると、リール駆動モータ51~53が同時に駆動され、図14に示すように回転リール5~7が同時に所定回転方向に回転する。尚、図柄表示部58~78において、下向きの長い矢印はリールの回転状態を示す。このとき、入賞ラインし1~L5の線幅が例えば2ドットに縮小するとともに、照明機構31から賞徳の光で照明することにより、入賞ラインし1~L5の表示コントラストを薄く(細い点線にて図示)して見えにくくでき、図柄表示部58~78を移動する図柄等の下地が見易くなる。

【0046】次に、先ず左側のストップボタン14を操作したとき、図15に示すように、回転リール5の図柄表示部5 & に表示された3つの図柄を図柄表示第3 & を通して確認できる。このとき、3つの表示図柄のうち、入宮に関係する特定図柄(例えば、「7」)が存在するときには、照明機構31から青紫の光で照明され、その特定図柄に関連する入賞ラインL1だけが明瞭に表示される。次にストップボタン15を所望のタイミングで操作したとき、図16に示すように、入宮ラインL1に対応して「7、7」が揃ったリーチ状態になったときには、文字列と領画からなるリーチマークM5が点域表示される。即ち、このリーチマークM5も同様に、明瞭に表示させることができる。

【りり47】とうして、リーチマークM5の表示を介してリーチ状態が明瞭に分かり、ゲームを盛り上げることができ、何れの入賞ラインし1に関連するのかを確認することができる。ここで、図17に示すように、リーチ50 状態になった左端の図柄「7」と中央の図柄「7」とに

11

わたるフラッシュマークM6を点域表示させるようにしてもよい。このように演出することにより、本来静止画であるリール上の図柄を助的に衰現することが可能となる。また、図18に示すように、未だ決定していない古側の図柄表示窓3cに対応するように、手を振りながらウインクする女性のアニメーションA1を表示するようにしてもよい。更に、図19に示すように、動物「子大」が古から左方向に走るアニメーションA2を表示するようにしてもよい。

【りり48】最後に、古端のストップボタン16を操作したとき、図20に示すように、入賞ラインL1上に「?. 7、7」が揃った大当たり状態になったととには、ピッグボーナスに移行したことを示す為に、12個のピッグボーナスのランプマークM1a(朱点灯を示すランプマーク)とランプマークM1(点灯を示すランプマーク)とランプマークM1(点灯を示すランプマーク)とが表示され、大当たりマークM7が点域段別の指すの色の光でグラデーン。に変更しながら照明される。これによりマークM7があい変更しながら照明される。これによりマークM7がら変更しながら照明される。これによりマークM7がら変更しながら照明される。これによりマークM7がら変更しながら照明される。これによりマークM7があたりに大当たりできる。また、どの入賞ラインL1に関連するが明確に分かる。め、図21に示すように、大当たりラッシュマークM8を点滅表示させてもよい。

【0049】ところで、3つのストップボタン14~1 6を操作したときに、各入賞ラインし1~1.5上の図柄 の組合せがハズレのときであっても、リーチ目のときに は、図22に示すようにリーチ目になった入賞ラインし 4が表示される。また、リブレイが可能な場合は、その リプレイになった入賞ラインL1~LSとリプレイを指 示するランプマークM2を点灯するようにしてもよい。 【0050】とのように、前面パネル2の背面近傍に、 3つの図柄表示部5a~7aよりも前方に、中パネル3 の前面近傍に光遠過性のある情報表示パネル4を設け、 その情報表示パネル4に発光可能な多数行多数列のドッ トを介してドットパターンで表示可能なマトリクス表示 部4 aを設け、各図柄表示部5 a ~ 7 aの回転リール5 の内側に、3種類の発光ダイオード34尺、34G、3 4 Bを有する照明機構31を失々設けたので、情報表示 パネル4の背面側から情報表示パネル4にこの発光色と 箱色関係の音繁の光を照明することで、回転リール上の 図柄を照明するのと同時に、マトリクス表示部4 a に表 示された、メダル投入で有効化された入賞ラインL1~ L5や種々のアニメーションAl, A2や説明情報やメ ッセージ、リーチマークM5や大当たりマークM7など を明瞭に且つ際立たせて表示することができる。更に、 ゲームを面白くして盛り上げることができ、スロットマ シン1の性能を高めることができる。

【0051】また、マトリクス表示部48には、前記の 短々の情報以外にも、予め設定した絵図や文字列や線画 などの情報をドットパケーンで表示可能であるので、汎 用性と自由度に優れる。しかも、大当たり状態等におい ては、程々の光をグラデーション的に変更させながら照 明することで、大当たりマークM7を変化するカラフル な色の光を背景にして表示でき、大当たりを盛り上げて ゲームを面白でき、遊校性を高めることができる。

るようにしてもよい。 【0052】しかも、情報表示パネル4は光透過性を有【0048】最後に、古端のストップボタン16を操作 10 するので、情報表示パネル4により表示が行われていてしたとき、図20に示すように、入意ラインL1上に 「7.7、7」が揃った大当たり状態になったときに 「2個 文字などの下地が見えなくなることもなく、情報表示パ カル4による表示情報と下地の情報とを宣わ合わせて見ランプマーク)とランプマークM1(点灯を示すランプ ることができる。

マーク)とが表示され、大当たりマークM7が点域にて 【0053】そして、マトリクス表示部4名に必要な情 表示される。この大当たり状態のときには、照明手段3 報だけを表示できるので、遊技者による表示情報の確認 1から、同系色以外の道々の色の光でグラデーション的 が簡単化する。更に、情報表示パネル4のマトリクス表 示部4名に、中パネル3に設けていたLED形の表示ラ 化する色の光を背景にして、大当たりマークM7が表示 25 ンプに代わるランプマークM1~M3、M1名を表示すされる。こうして、大当たりマークM7から大当たり状 密が明確に分かり、ゲームを面白くし、遊技性を高める 化することができる。

【0054】情報表示パネル4が、EL素子25を透明なガラス基板25aに固定した構成であるため、情報表示パネル4を薄型に構成できるし、表示データに対応するパルス電圧をEL表子25に印加したりするだけで、表示させることができるから、表示副御を簡単化することができる。また、情報表示パネル4を前面パネル2で保証することができる。照明機構31を各図柄表示のもので、照明機構31を各図板表示ので、原明機構31を各回転リール5~7の内側に設けたので、照明機構31を各回転リール5~7内側の空きスペースを有効活用してコンパクトに設けることができる。【0055】本発明は、以上説明した実施形態に限定されるものではなく、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で復っ変更することができる。

【0056】2) 前記回転リール5~7やリール駆動 モータ51~53に代えて、図柄表示部58~78に失 っ対応する3つの液晶ディスプレイを設け、それら液晶 ディスプレイに図柄を失々スクロール表示させることの できる表示制御手段を設けてもよい。元も、3つの液晶 ディスプレイを1つの微帽の大きな液晶ディスプレイと して構成し、その画面に図柄表示部58~78に相当す 50 る3つの表示部を設けてもよい。

【0057】3) 前記照明機構31に、R, G, Bか ちなるLED組を複数組分設けるようにしてもよい。 こ の場合、ランブハウス33を大型化して設けたり、ラン プハウス33内面を乱反射可能に形成するようにしても よい。また、発光させる色の種類によって、赤しED3 4Rや緑LED34Gの数を青LED34Bよりも多く する等、同数でなくてもよい。

13

【0058】4) 前記発光ダイオード(LED)代え て、レーザ発光素子等、複数色に発光可能な各種の発光 煮子を用いてもよい。

- 前記EL素子25の発光層を、2nS(硫化亜 鉛)以外の営光体で構成し、緑色や赤色や青色等、営光 体特有の発光色に発光可能に構成してもよい。また、特 報表示パネルに光の3原色 (RGB) に発光可能な3枚 のEし素子を組み込み、カラー回像を表示可能に構成し てもよい。
- 9リール式のスロットマシン等、程々のスロット マシンに本発明を適用し得ることは勿論である。 [0059]

説明したように、前面パネルの背面または背面近傍に、 複数行複数列のドットを介してドットバターンで表示可 能なマトリクス表示部を備えた光透過性のある情報表示 パネルと、任意の色の光で照明可能な照明手段とを設け たので、複数の入賞ラインのうちのメダル投入で有効化 された入賞ラインだけを表示させたり、複数文字のメッ セージや絵図や線画をドットパターンで表示させたりす ることができる。更に、照明手段により、任意の色の光 で照明することができる。従って、遊技者は視線を移動 させることなしに、回転リールと各種情報を明瞭に見る 30 ことができ、より遊技に集中することができる。

【0060】例えば、情報表示パネルのマトリクス表示 部に、説明情報やメッセージなどの文字、「当たり」や 「大当たり」や「リーチ状態」のときなどに、ゲームを 盛り上げるような種々の絵図、メダル投入枚数に応じて 有効化された入官ラインなどの復画等の情報表示を表示 することができる。その結果、情報表示の汎用性と自由 度を格段に向上させ、スロットマシンの面白さ及び性能 を改善することができる。

【0061】しかも、情報表示パネルは光透過性のもの であり、照明手段により照明される適切な色の光を適宜 選択することによって、情報表示パネルに表示された入 賞ラインや絵図等を明瞭に且つ効果的に見せることがで き、その着色した光により、より効果的にゲームを盛り 上げることができる。

【0062】請求項2の発明によれば、前記各図柄表示 部に設けられた回転リールの外国部を半透明に構成し、 前記照明手段を各回転リールの内側に設けたので、照明 手段を各回転リール内側の空きスペースを有効活用して コンパクトに設けることができる。しかも、半遠明であ 50 例を示す図である。

る回転リールの外国部を介して広角度に且つ均一に拡散 させて照明することができる。その他請求項1と同様の 効果を奏する。

【0063】請求項3の発明によれば、前記情報表示バ ネルのマトリクス表示部は、複数の図柄表示部に対応す る位置に、文字や絵図や複数の入賞ラインをドットパタ ーンで表示可能に構成され、前起照明手段は、少なくと も情報表示パネルの発光色と同系色の光と、情報表示パ ネルの発光色と補色関係にある光を切換えて照明可能に 機成されたので、情報表示パネルの発光色と縮色関係に ある光で照明しながら、メダル投入毎に、投入枚数に応 じて有効化された入賞ラインや文字や絵図を、複数の図 柄表示部に対応させてドットパターンで明瞭に各際立た せて表示できる。また、情報表示パネルの発光色と同系 色の光で照明することで、これら入賞ラインや文字や絵 図を見えにくくすることができる。その他請求項1又は 2と同様の効果を奏する。

【①064】請求項4の発明によれば、前記情報表示パ ネルが透明EL(エレクトロルミネッセンス) パネルで 【発明の効果】 請求項1の発明によれば、作用の額で 20 あり 前起照明手段は赤、緑、青に夫々発光可能な3種 類の光源を有するので、EL素子に設けた蛍光体に電界 を印加し励起発光により表示することができ、表示情報 パネルを薄型にコンパクトに構成でき、情報表示パネル の駆動制御如何により情報表示パネルに動画を表示させ ることも可能になる。しかも、赤、緑、青に矢々発光可 能な3種類の光源を組合せて発光させるので、赤、緑、 青以外に、橙色や桃色や黄緑等の所望の色の光で照明で き、情報表示パネルに表示された入賞ラインや絵図等を 効果的に表示させたり、見えにくくしたり、更にはゲー ムを効果的に盛り上げることができる。その他請求項1 ~3の何れかと同様の効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

- 【図1】本発明の実施形態に係るスロットマシンの正面 図である。
- 【図2】スロットマシンの要部拡大縦断側面図である。
- 【図3】照明機構の分解斜視図である。
- 【図4】前面パネルと情報表示パネルと中パネルの分解 斜視図である。
- 【図5】情報表示パネルの背面図である。
- 【図6】スロットマシンの副御系のブロック図である。
- 【図7】表示データメモリに記憶した表示データを示す 図表である。
- 【図8】情報表示パネルに表示した表示例を示す図であ
- 【図9】スロットマシンの副御系の機能ブロック図であ
- 【図10】情報表示パネルに表示した説明情報の表示例 を示す図である。
- 【図11】1本の入賞ラインと説明情報を表示した表示

(9)

特闘2001-62032

16

15 【図12】3本の入賞ラインと説明情報を表示した表示 例を示す図である。

【図13】5本の入賞ラインと説明信報を表示した表示例を示す図である。

【図14】回転リールが回転中のときの表示例を示す図である。

【図15】左端の回転リールのみを停止させたときの表示例を示す図である。

【図16】リーチ状態における表示例を示す図である。

【図17】リーチ状態における豪示例の変形例を示す図 10である。

【図18】リーチ状態における表示例の変形例を示す図である。

【図19】リーチ状態における表示例の変形例を示す図である。

【図20】大当たりにおける哀示例を示す図である。

【図21】大当たりにおける表示例の変形例を示す図である。

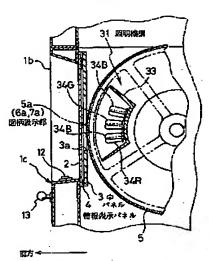
【図22】リーチ目における表示例を示す図である。

- *【図23】従来技術に係る図1相当図である。 【符号の説明】
 - 1 スロットマシン
 - 2 前面パネル
 - 3 中パネル
 - 4. 情報表示パネル
 - 4 a マトリクス表示部
 - 5 回転リール
 - 5 a 図柄表示部
- 6 回転リール
- 6 a 図柄表示部
- 7 回転リール
- 7 a 図柄表示部
- 25 EL素子 (エレクトロルミネッセンス素子)
- 31 照明機構
- 34R 赤発光ダイオード(赤LED)
- 34G 緑発光ダイオード (緑LED)
- 34B 青発光ダイオード(青LED)

[図1]

5: 画作リール
0: 回転リール
7: 回転リール
12
13
33
30
14
15
16
11
18

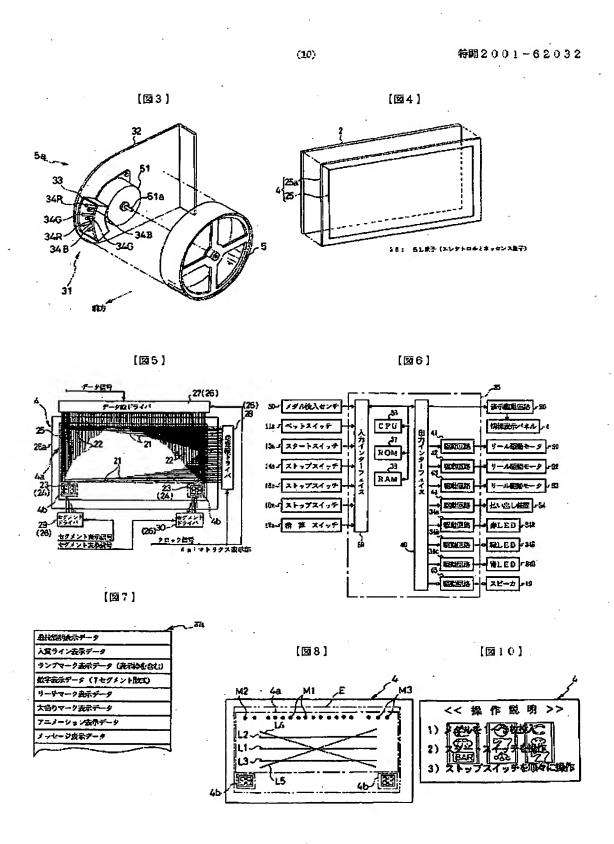
[22]



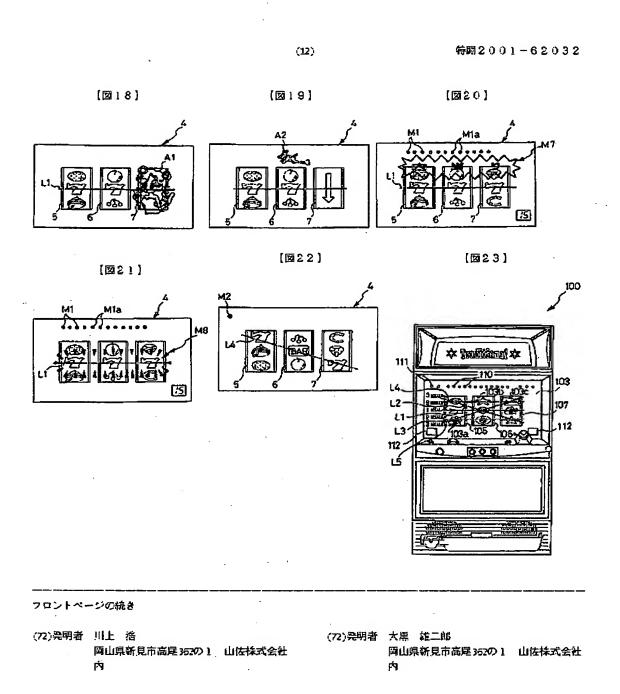
S 4 R:赤発光ダイオード(赤LBD)

3 4 G: 解発光ダイオード (森LED)

3 4日: 資売光ダイオード (費LED)



特闘2001-62032 (11)[図11] [図9] メダル投入センサ [図14] [図12] [図13] [2016] [217] 【図15】



【公報値則】特許法第17条の2の規定による補正の掲載 【部門区分】第1部門第2区分 【発行日】平成14年8月6日(2002.8.6) 【公開香号】特開2001-62032(P2001-62032A) 【公開日】平成13年3月13日(2001.3.13) 【年通号数】公開特許公報13-621 【出願番号】特願平11-241156 【回際特許分類第7版】 A63F 5/04 512 511 【F1】

【手統領正書】

【提出日】平成14年5月30日(2002.5.30)

511 C

【手統領正1】

【楠正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正内容】

【書類名】 明細書

【発明の名称】 スロットマシン

【特許請求の範囲】

【語求項1】 複数の図例表示部に失々図柄をスクロール表示可能な図例表示手段と、これら図柄表示部とその 図囲部の前面側に配設された透明な前面パネルとを備え たスロットマシンにおいて. 前記前面パネルの背面ま たは背面近傍に、複数行複数列のドットを介してドット パターンで表示可能なマトリクス表示部を備えた光透過 性のある情報表示パネルと.

前記情報表示パネルの表示色に関連した色で発光可能で 前記図柄表示手段を照明する照明手段と、

を備えたことを特徴とするスロットマシン。

【請求項2】 前記各図網表示部に設けられた回転リールの外園部を半週明に構成し、前記照明手段を各回転リールの内側に設けたことを特徴とする請求項1に記載のスロットマシン。

【語求項3】 前記情報表示パネルのマトリクス表示部は、複数の図柄表示部に対応する位置に、文字や絵図や複数の入賞ラインをドットパターンで表示可能に構成され、前記照明手段は、少なくとも情報表示パネルの発光色に対して同系色と補色とに切換えて発光可能に構成されたことを特徴とする請求項1又は2に記載のスロットマンン。

【請求項4:】 <u>複数の前記ドットパターンからなる表示</u> データが予め記憶されたメモリと、

前記マトリクス表示部を駆動して前記複数の図柄表示部

に対応する位置に前記メモリに記憶された表示データを 表示させる表示部御手段と

前記照明手段を駆動し、前記マトリクス表示部に表示される表示データの表示色に対して少なくとも同系色と稿色とに切換えて発光させる照明切換え手段とをさらに備えたことを特徴とする請求項3に記載のスロットマシン。

【語求項<u>5</u>】 前記情報表示パネルが適明EL(エレクトロルミネッセンス)パネルであり。前記照明手段は赤、緑、青に夫々発光可能な3種類の光額であることを特徴とする請求項1~<u>4</u>の何れかに記載のスロットマシン。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、スロットマンンに 関する。特に前面パネルの背面側に複数行復数列のドットを介してドットパターンで表示可能な情報表示パネル を設けたものに関する。

[0002]

【従来の技術】3リール式の一般的なスロットマシンは、1~3枚のメダルを投入してからスタートレバーの操作で3つの回転リールを回転させ、ストップボタンの操作でリールの回転を停止させる。このとき、メダル枚数に応じて有効化された1又は複数の入賞ライン上の停止図網の組合せによって、入賞かハズレかが判定される。そして、入賞したときには、図網の種別に応じた枚数のメダルを遊技者に払い出すようになっている。例えば、図23のスロットマシン100では、前面パネルから見えるように、種々の表示器や表示ランプ等が設けられている。

【0003】前面パネル103の中央部には図柄表示窓 103a~103cが形成され、前面パネル103の背 面側にある3つの回転リール105~107の外層部の 複数の図柄のうちの前面側の3つの図柄が正面から見え

- 續 1-

る。図柄表示窓 103 a~103 cの上側には、レギュラーボーナス (当たり) やビッグボーナス (大当たり) などの入賞のときに点灯する12個のボーナスランプ 1 10. リプレイが可能であることを指示するリプレイランプ 111等の表示ランプが設けられている。尚、ランプ 110, 111はLEDランプからなる。

【0004】前面パネル103の右下隔部及び左下隔部には、有効化された入賞ラインに対応する3つの図柄の組合せが「当たり」や「大当たり」に入賞したときに、クレジットとして払い出すメダルの枚数等を2桁の7セグメント数字で表示する7セグメント数字で表示を37セグメント表示器112とが失々設けられている。

【0005】一方、前面バネル103の前面側には、図柄表示窓103a~103cを介して表示される3列×3行からなる9つの図柄に対して、1枚のメダル投入で有効になる中段の1メダル用入賞ラインL1と、2枚のメダル投入で追加的に有効になる2メダル用入賞ラインL2、し3と、3枚のメダル投入で追加的に有効になる3メダル用入賞ラインL4、し5とが矢々印刷されている。また、矢ャのラインの左側には対応するラインが有効化されたとき、対応するラインに図柄が揃ったとき等に点灯するライン表示ランプが設けられている。また一般に、回転リールは異まった位置に配設されているので、前面パネルの裏側に回転リールを照明するための手段が設けられている。

【0006】ところで、最近、遊技性を高めたり入賞を判別し易くする為に、前面パネルに補助表示手段を設け、この補助表示手段を介してラインや図形を表示する技術が担っ提案されている。例えば、特闘平4-220276号公親に記載の3リール式スロットマシンでは、各回転リールに対応する図網表示窓の前側に、3組の被晶シャッターを列状に配置し、各ゲーム終了時に入賞の組合せ図柄を表示窓を介して表示する一方、入賞でない残り6つの図網に対応する減温シャッターを不透明に切換えることで、入賞ライン上の3つの入賞図柄のみを図柄表示窓に表示させるようにしてある。

【0007】特開平11-99240号公銀に記載の9 リール式スロットマシンでは、図柄表示窓を形成した前面パネルの裏面に、縦3本、横3本、斜め2本の合計8 本の入賞ラインに対応させて、薄い帯状のELテープ (エレクトロルミネッセンステープ)を夫ャ固定して設けてある。メダル投入毎に有効化される入賞ラインのE しテープを表示させ、各ゲーム終了時にその入声した入賞ラインのE しテープを点減表示するようにしている。 この場合、前面パネルの裏側に照明用の営光灯が設けられ、この営光灯の照明により、各リールの外周面や前面パネルを照射することにより、避技者は各シンボル表示窓を介して、9つのシンボルを明瞭に見えるようにしてある。 [0008]

【発明が解決しようとする課題】特開平4-22027 6号公報のスロットマシンでは、液晶シャッターを閉じて入宣してない図柄を隠すことができるが、有効化されなかった入賞ラインも常に表示され、常に多数の入賞ラインが表示される。それ故、各回転リールの図柄が見にくくなること、種々の表示ランプや表示器などは別途設ける必要があり、構成が複雑化すること等の問題がある。

【0009】特開平11-99240号公報のスロットマンンでは、有効化された入賞ラインだけを表示させることができる。しかし、各入賞ラインは前面パネルに形成した図柄表示窓の仕切り様により分断表示されるため、連続的に連なる入賞ラインとして表示することができない。その他の表示ランプや7セグメント表示器などは別途設ける必要があるなどの問題がある。

【0010】とのように、従来提案されている技術では、表示の目的、内容が特化されており、遊技者にあきられやすく、また、汎用性に乏しいという問題があった。

【0011】本発明の目的は、前面パネルの背面又は背面近傍に光透過性の文字や絵図や線図を情報表示パネルにドットパターンで表示可能で、しかも照明手段からの光によりその表示する文字や絵図等を、必要に応じて見え易く、或いは見えにくくできるスロットマシンを提供することである。

[0012]

【課題を解決するための手段】請求項1のスロットマシンは、複数の図柄表示部に共々図柄をスクロール表示可能な図柄表示手段と、これら図柄表示部とその周囲部の前面側に配設された透明な前面パネルとを備えたスロットマシンにおいて、前面パネルの背面または背面近傍に、複数行複数列のドットを介してドットパターンで表示可能なマトリクス表示部を備えた光透過性のある情報表示パネルと、情報表示パネルの表示色に関連した色で発光可能で図柄表示手段を照明する照明手段とを設けたものである。また、複数の情報表示パネルを重ねて設けることもある。情報表示パネルの表示色に関連した色として、同色及び補色を例示し得る。

【0013】前面パネルの背面または背面近傍に設けられた情報表示パネルは、例えば透明已し(エレクトロルミネッセンス)素子等を主体にして構成した光透過性のある発光可能なパネルで構成されている。所定の色に発光可能な複数行複数列のドットを介してドットパターンで表示可能なマトリクス表示部に、メダル投入で有効化される入賞ラインだけを表示させたり、複数文字のメッセージや絵図や線画を表示させたりすることができる。【0014】例えば、情報表示パネルのマトリクス表示部に、説明情報やメッセージなどの文字、「当たり」や「大当たり」や「リーチ状態」のときなどに、ゲームを

盛り上げるような道々の絵図、メダル殺人枚数に応じて 有効化された入宮ラインなどの銀回等の情報表示をドゥ トパターンで表示することができる。しかも、情報表示 パネルは光透過性のものであり、無明手段は、情報表示 パネルの表示色に関連のある色で発光可能であるから、 無明手段の発光色を適宜選択することにより、情報表示 パネルの表示を妨げることなく回転リールを照明することができる。

【0015】ことで、前記各図柄表示部に設けられた回転リールの外周部を半透明に構成し、前記照明手段を各回転リールの内側に設けた場合(請求項1に従属の請求項2)には、各回転リール内側の空きスペースを有効活用して照明手段をコンパクトに設けることができる。しかも、照明手段からの光を、半透明である回転リールの外周部を介して広角度に且つ均一に拡散させて、信報表示パネルにバックライトとして照明させることができる。

【0016】また、前記情報表示パネルのマトリクス表示部は、複数の図柄表示部に対応する位置に、文字や絵図や複数の入官ラインをドットパターンで表示可能に構成され、前記照明手段は、少なくとも情報表示パネルの発光色に対して同系色と補色とに切換えて発光可能に構成された場合(請求項1又は2に従属の請求項3)には、照明手段により情報表示パネルの発光色と補色関係にある光で照明しながら、メダル投入毎に、投入枚数に応じて有効化された入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することで、これら入賞ラインや文字や絵図等を表示することできる。

【0017】一方、照明手段により情報表示パネルの発 光色と同系色の光で照明することで、これら入倉ライン や文字や絵図等を意図的に見えにくくすることができ る。これにより、より多様な演出が可能となる。

【0018】また、複数の前記ドゥトバターンからなる 表示データが予め記憶されたメモリと、前記マトリクス 表示部を駆動して前記複数の図柄表示部に対応する位置 に前記メモリに記憶された表示データを表示させる表示 制御手段と、前記照明手段を駆動し、前記マトリクス表 示部に表示される表示データの表示色に対して少なくと も同系色と補色とに切換えて発光させる照明切換え手段 とをさらに備えると(請求項4)、種々の表示データを 容易に表示できるとともに、表示データの表示色に対し て同系色と精色での照明が確実に行える。

【0019】また、前記情報表示パネルが透明日 L (エレクトロルミネッセンス) パネルであり、前記照明手段は赤、緑、青に夫々発光可能な3種類の光額である場合(語求項1~4の何れかに従属の請求項5)には、EL 素子はその営光体に母界を印加したときの励起発光により発光するものであり、例えば2nS(硫化亜鉛)などの蛍光体を含む発光層の両端間に直流電圧又は交流電圧

を印<u>加すること</u>により、蛍光体の種類に応じた色調で発 光する。

【0020】しかも、赤、緑、青に夫々発光可能な3種類の光額を組合せてバックライトとして発光させることにより、赤、緑、青以外に、橙色や橘色や黄緑等の所塑の色の光を択一的に発光させることができる。その結果。回転リール上の絵柄を照明すると同時に、情報表示パネルに表示された入賞ラインや絵図等を効果的に表示させたり、見えにくくしたり、夏にはゲームを効果的に盛り上げることができる。赤、緑、青に夫々発光可能な光源としては、発光ダイオードを例示し得る。

[0021]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面に基いて説明する。本実施形態は3リール式のスロットマシンに本発明を適用した場合の一例である。このスロットマシンは、図1に示すように、メダル投入口10にメダルを投入してからスタートレバー13を操作することで3つの回転リール5、6、7を回転させ、ストップボタン14、15、16を操作して回転リール5、6、7を停止させたときの入賞ラインに対応する3つの図柄の組合せによる入賞に応じてメダルをメダル排出皿18に払い出す機成のものである。

【0022】図1、図2に示すように、スロットマシン 1の本体フレーム1 aのうち、高さ方向中段部のゲーム 本体部に対応する中段フレーム部1 bの直ぐ内側には、 透明な台成樹脂又はガラス製の矩形状の前面パネル2が 鉛直に配設され、この前面パネル2の背面側に情報表示 パネル4が配設されている。

【0023】中段フレーム部10の背方(後方)には、左右に並べた3つの回転リール5~7が中パネル3に接近して夫ヶ独立に回転可能に配設され、リール駆動モータ51~53(図6参照)で所定方向へ夫ヶ個別に回転駆動される。

【0024】前記各回転リール5~7の外国部はボリエステルフィルムなどからなる半透明に構成され、各回式スリール5~7の外国面には、「7」、「BAR」、「スイカ」、「プラム」、「ペル」・・・などの複数種類の21個の図柄が所定間隔おさに1列状に印刷されている。回転リール5~7及びその外国面の複数の図柄、リール6回転リール5~7のうちの前端部分の3つの図柄・リート各回転リール5~7のうちの前端部分の3つの図柄・リート各回転リール5~7のうちの前端部分の3つの図柄・リート各回転リール5~7のうちの前端部分の3つの図柄・リートを記述が表示である。ここで、入同を引きるのでは、後述の情報表示パネル4に表示される。し目り表示ランプや2桁の7セグメント数字を表示する7セグメント数字を表示する7セグメント数字の表示は、情報表示パネル4を介して表示される。

【 0 0 2 5 】 図4、図5に示すように、前面パネル2の 裏面 (背面) に、EL素子25を有する光透過性の情報 表示パネル4が配設されている。情報表示パネル4の下 遊部分を除く大部分の領域に、ドットパターンで表示可 能なマトリクス表示部4aが設けられるとともに、情報 表示パネル4の右下陽部と左下陽部とにセグメント表示 部4bが夫々設けられている。尚、EL素子25の全領 域がフレーム部1cを通して前面から表示可能な領域で ある。

【0026】情報表示パネル4は、1、2mm程度の厚さの返明なガラス基板25aと、このガラス基板25a の裏面(背面)上に固着された透明な薄膜形のEし案子25とで構成されている。このEし素子25は、例えば2nSなどの蛍光物質を主成分とする光光層と、その両面に固定された電極額と、これら電極類の表面を覆う配くがあなる。マトリクス表示部4aにおけるEし業子25においては、発光層の背面に多数本の返明な左右方向向きの走査電極21が形成され、発光層の前面に多数本の透明な上下方向向きのデータ電極22が形成されている。それら走査電極21の表面とデータ電極22の表面とが透明な絶縁層で夫々種われている。尚、走査電極21とデータ電極22とは「TO(酸化インジウム・鍋)等の透明導電膜で夫々構成されている。

【0027】マトリクス表示部4名において、走査管極21とデータ電極22との多数の交点(発光可能なドット)が多数行多数列のマトリクス状に、例えば200d piの解像度に形成されている。走査電極21とデータ電極22を介して前記の交点に電界を印加すると、発光層のドット状部分が励起発光し貴根色に発光する。

【0028】例えば走査電極21を接地側とし、データ 電極22を直流バルス印刷側とし、表示データに基づい て多数のデータ電極22を駆動制御する。この場合、所 定隙小時間におきに多数の走査電極21を順々に接地さ せる一方、これと同期して所定後小時間におきに、多数 のデータ電極22のうちの選択されたものに順々に直流 バルスを印加することにより、予め設定した文字列や絵 図や領画などをドットパターンにて表示可能である。こ うして、文字列、1又は複数の絵図、アニメーション (助画)、入賞ラインし1~L5等を黄槍色のドットパ ターンで表示可能である。

【0029】前記各セグメント表示部4りにおいて、図5に示すように、前記同様の発光層の背面に2桁の7セグメント数字に対応する透明な14個の接地電極23が固定されている。その発光層の他方の面には、14個の接地電極23に対向する透明な14個のデータ電極24が固定され、それら電極23、24の表面が透明な絶縁層で覆われている。14個のデータ電極24に選択的に直流パルスを印加することで、2桁の数字を7セグメント数字にて賞復色に表示可能になっている。

【0030】次に、マトリクス表示部4aとセグメント 表示部4bの表示駆動回路26(駆動副御手段に相当) について説明する。図5に示すように、多数の走査管極 21の蟾部が走査根ドライバ28に接続され、多数のデータ電極22の儒部がデータ根ドライバ27に接続されている。データ様ドライバ27には副御装置35からデータ信号が供給され、データ様ドライバ27と走査根ドライバ28に同期用のクロック信号が供給される。各セグメント表示部40の接地電極23とデータ電極24とに、セグメントドライバ29、30が夫ャ接続されている。各セグメントドライバ29、30には、制御装置35からセグメント表示信号が夫ャ供給される。

【0031】次に、各図網表示部5a~7aに夫々設けられた照明機構31(これが照明手段に相当する)について、図2、図3に基づいて説明する。但し、これら3つの照明機構31は同様の構成なので、左側の図網表示部5aに設けられた照明機構31について説明する。

【0032】中段フレーム部1りに後端部が支持された 支持板32にリール駆動モータ51が固着され、このリール駆動モータ51の駆動軸51aに回転リール5が固定されている。

【0033】回転リール5の内側に対応する支持板32に、前方が放射状に関放したランプハウス33が前方向きに固者されている。このランプハウス33の内部に、赤色に発光する2つの発光ダイオード(赤LED)34 Rと、緑色に発光する2つの発光ダイオード(緑LED)34 Gと、青色に発光する2つの発光ダイオード(青LED)34 Bとが、祖互に異色関係となるように略前方向きに配設されている。

【0034】即ち、これら3種類のLED34R、34G、34Bを組合せて発光させることで、赤、緑、青の光の3原色だけでなく、情報表示パネル4の発光色(貴権色)と同系色である貴種色の光、情報表示パネル4の発光色と精色関係にある光(例えば、青紫色)を、情報表示パネル4の背面側から照明可能になっている。夏に、これ以外にも桃色や紫色、黄色等の複数色を択一的に発光して回転リール5の図柄を照明可能になっている。ここで、中パネル3全体が半透明に構成されているが、図柄表示窓38~3cに対応する部分だけは部分的に透明に構成してある。

【りり35】それ故、LED34R、34G、34日により、回転リール5の外属部と中バネル3とを介して青紫の光で回転リール5の図網を内側から照明することにより、回転リール5上の絵網を明瞭に照明できると同時に、情報表示パネル4の入賞ラインや文字や絵図等を明瞭に且つ際立たせて表示することができる。また、LED34R、34G、34Bにより貴額の光で照明することにより、これら入賞ラインや文字や絵図等を見えにくくすることができ、遊技者に注意を促したり、効果的な演出の一助とすることができる。

【0036】次に、このスロットマシン1の制御系について説明する。図6のブロック図に示すように、副御装置35は、CPU36とROM37とRAM38とを含

- 補 4-

むマイクロコンピュータ、入力インターフェイス39、出力インターフェイス40、駆動回路348~34c、41~45などで構成されている。入力インターフェイス39には、メダル投入センサ50、ベットボタン11に追助して作動するベットスイッチ118、スタートレバー13に連助されたスタートスイッチ138、ストップボタン14~16に夫々追動されたストップスイッチ148~168、精算ボタン12に追助された錯算スイッチ128などが接続されている。

【0037】出力インターフェイス40には、信報表示パネル4を駆動制御する表示駆動回路26、リール駆動モータ51~53を駆動する為の駆動回路41~43、払い出し装置54の為の駆動回路44、各LED34R、34G、34Bを駆動する駆動回路348~34c、各種のサウンドを出力するスピーカ19の為の駆動回路45等が接続されている。

【0038】ROM37には、後述の整々の手段60~71としての機能を達成するように機器を制御する複数の制御プログラムが格納され、ROM37の表示データメモリ37aには、図7に示す道々の表示データが格納されている。これらの表示データには、遊技関始前に遊技の仕方を説明する遊技説明を文字列で表示する遊技説明表示データ(図10参照)、メダルの投入技数に応じて有効化される入賞ラインし1~L5を表示する入賞ライン表示データ(図8参照)が記述されている。

【0039】更に、LEDランプに代わるランブマークであって点灯状態を示すランプマークM1~M3および消灯状態を示すランプマークM18 (図20を照)を表示するランプマーク表示データ(図8参照)、2桁の数字を7セグメント表示する数字表示データ(図8参照)が記憶されている。 原に、リーチ状態を示すリーチマークを表示するリーチマーク表示データ(図16参照)、大当たりを示す大当たりマークを表示する大当たりマーク表示データ(図20参照)が格納されている。更に、アニメーション(動画)を表示する接数画面分のアニメーション表示データ(図19参照)、その他必要なメッセージを表示する為のメッセージ表示データなどが記憶されている。

【0040】次に、制御装置35に予め格納した複数の制御プログラムを介して達成される種々の機能について、 図9の機能プロック図により説明する。 制御装置35には、機能プロックとして、 乱数発生手段60. 乱数拍選手段61. 抽選結果判定手段62. 停止図柄避択手段63、図柄停止制御手段64、停止図柄判定手段65. 更には、表示情報記憶手段66. 表示情報選択手段67. 情報表示制御手段68、照明切換え手段69、モータ駆動手段70、リール位置検出手段71等が設けられている。乱数発生手段60は、スタートレバー13の操作により3個の回転リール5~7が回転を始めたときに抽選用の乱数を発生させる。

【① 0 4 1】乱敷拍選手段61は、スタートスイッチ13 aからの信号と乱数発生手段60で発生させた乱数に基づいて拍選を行なう。抽題結果判定手段62は、乱数拍選手段61における拍選結果を判定し、入賞を示唆するか、ピッグボーナスへの移行を示唆するか、或いはハズレを示唆するか否かの判定を行なう。停止図柄選択手段63は、拍選結果判定手段62における判定結果に基づいて回転リール5~7の停止時に図柄表示窓3a~3cに停止表示する図柄の組合せを選択する。

【0042】例えば、「ダイヤ、ダイヤ、ダイヤ」、「スイカ、スイカ、スイカ」、「チェリー、ー」(左端の回転リール5に「チェリー」の図柄を停止表示させ、他の回転リール6~7に任意の図柄を停止表示させる)等の図柄の組合わせを選択する。ビッグボーナスへの移行を示唆する場合は、例えば「7、7、7」の図柄の組合せを選択する。レギュラーボーナスへの移行を示唆する場合は、例えば「BAR、BAR」の図柄の組合せを選択する。このレギュラーボーナスは、通常遊技と比較して遊抜者がより多くのメダルを獲得できるようなゲームを、所定条件が連成されるまで行なうことが可能なゲーム感様である。

【0043】ビッグボーナスは、レギュラーボーナスを 所定条件が達成されるまで行なうことが可能なゲーム態 様であり、レギュラーボーナスを複数回行なうことによ り、より一層多くのメダルを獲得することが可能とな る。

【0044】図網停止制御手段64は、停止図網選択手段63で選択された図柄の組合せと、ストップスイッチ14a~16aからのストップ信号に基づいて、モータ駆動手段70に駆動信号を出力する。更に、図網停止制御手段64は、各リール駆動モータ51~53の制御を行なって、図網表示窓3a~3c内に停止表示される図柄の組合せが入資底模取いはハズレの懸機となるように、回転リール5~7を停止させるものである。

【0045】停止図柄判定手段65は、リール位置検出手段71からの停止位置信号に基づいて、全ての回転リール5~7が停止したとき、有効な入意ラインし1~し5上に停止表示される図柄の組合せが入資底様を構成するか否かの判定を行なう。停止図柄判定手段65は、更に、入資のときには、その停止図柄の組合せに基づく払い出しメダルの枚数に応じて、クレジットメダルの新図枚数を増加したり、払出し装置54を駆動してメダルの払い出しを行なう。

【① 0 4 6】表示情報記憶手段 6 6は、表示データメモリ37 a などで構成され、前述したように図7に示す程々の表示データを記憶している。表示情報選択手段 6 7 は、メダル投入センサ5 0 から投入信号を受け、ベットスイッチ 1 1 a からベット信号を受け、停止図柄判定手段 6 5 から入高感線か否かの判定結果信号を受け、情報表示パネル4 に表示すべき表示データを表示情報記憶手

段66から選択的に読み込んで情報表示制御手段68に 出力する。

【0047】更に、表示信報選択手段67は、入賞ラインし1~L5や種々のマークや動画を効果的に表示し得るように、3種類のLED34R,34G,34Bを組み合わせて駆動するように照明切換え手段69を副御する。情報表示副御手段68は表示駆動回路26に表示データを出力するもので、情報表示パネル4には、表示駆動回路26から受けた信号に対応する種々のパターンがドットパターンで表示される。

【0048】次に、以上説明したスロットマシン1の作動について説明する。遊技開始前の待機状態のときには、遊技説明表示データが読み込まれて情報表示パネル4に表示される。例えば、図10に示すように、情報表示パネル4のマトリクス表示部4aには、1)メダルを1~3枚投入、2)スタートレバーを操作、3)ストップボタンを順々に操作、等の操作説明情報が表示される。このとき、入賞ラインし1~L5やランプマークM1~M3、M1aなどの不要な表示は一切ないので遊技者がこの操作説明情報を迅速に明瞭に見ることができる。

【 0 0 4 9 】 このとき、 L E D 3 4 R、 3 4 G、 3 4 B を組み合わせて駆動し、 照明機構 3 1 から青紫の光で照明されるので、 これら操作説明情報を明瞭に且つ際立たせて表示することができる。 このとき、 待機状態用アニメーションを用意し、 遊技説明表示データと切替え表示させてもよい。

【0050】 遊技者が1枚目のメダルをメダル投入口10に投入したとき、図11に示すように、1メダル用入賞ラインし1が例えば4ドットの線幅で太く表示される。このとき、ゲーム開始が可能なので、「スタートOK!」というメッセージが同時に表示される。この場合にも、照明機構31から照明される青紫の光により、入賞ラインし1やメッセージが明瞭に表示される。遊技者が2枚目のメダルを投入したとき、図12に示すように2本の2メダル用入賞ラインし2、し3が追加して、例えば4ドットの線幅で強調して太く表示される。

【10051】更に、3枚目のメダルを投入したとき、図13に示すように3メダル用の入賞ラインし4. し5が追加して、例えば4ドットの根幅で強調して太く表示される。次に、スタートレバー13を操作すると、リール駆動モータ51~53が同時に駆動され、図14に示すように回転リール5~7が同時に所定回転方向に回転する。尚、図柄表示部58~78において、下向きの長い矢印はリールの回転状態を示す。このとき、入賞ラインし1~し5の線幅が例えば2ドットに縮小するとともに、照明機構31から黄色の光で照明することにより、入賞ラインし1~し5の表示コントラストを薄く(細い点線にて図示)して見えにくくでき、図柄表示部58~78を移動する図柄等の下地が見場くなる。

【①052】次に、先ず左側のストップボタン14を操作したとき、図15に示すように、回転リール5の図柄 衰示部5 8に表示された3つの図柄を図柄衰示窓38を通して確認できる。このとき、3つの表示図柄のうち、入宮に関係する特定図柄(例えば、「7」)が存在するとさには、照明機構31から音紫の光で照明され、その特定図柄に関連する入賞ラインL1だけが明瞭に表示される。次にストップボタン15を所望のタイミングで操作したとき、図16に示すように、入賞ラインL1に対応して「7、7」が揃ったリーチ状態になったときには、文字列と線画からなるリーチマークM5が点域衰示される。即ち、このリーチマークM5も同様に、明瞭に表示させることができる。

【りりち3】こうして、リーチマークM5の表示を介してリーチ状感が明瞭に分かり、ゲームを盛り上げることができ、何れの入賞ラインし1に関連するのかを確認することができる。ここで、図17に示すように、リーチ状態になった左端の図柄「7」と中央の図柄「7」とにわたるフラッシュマークM6を点滅表示させるようにしてもよい。このように演出することにより、本来辞止回であるリール上の図柄を勤的に表現することが可能となる。また、図18に示すように、未だ決定していない古のの図柄表示窓3cに対応するように、手を振りながらウインクする女性のアニメーションA1を表示するようにしてもよい。更に、図19に示すように、動物「子大」が古から左方向に定るアニメーションA2を表示するようにしてもよい。

【0054】最後に、右端のストップボタン16を操作 したとき、図20に示すように、入賞ラインL1上に 「?、7、7」が揃った大当たり状態になったときに は、ピッグボーナスに移行したことを示す為に、12個 のビッグボーナスのランプマークMila(糸点灯を示す ランプマーク) とランプマークM! (点灯を示すランプ マーク)とが表示され、大当たりマークM7が点域にて 表示される。この大当たり状態のときには、照明機構3 1から、同系色以外の役々の色の光でグラデーション的 に変更しながら照明される。これにより、カラブルに変 化する色の光を背景にして、大当たりマークM7が表示 される。こうして、大当たりマークMでから大当たり状 癌が明確に分かり、ゲームを面白くし、遊技性を高める ことができる。また、どの入賞ラインし1に関連するか が明瞭に分かる。尚、図21に示すように、大当たり状 療になった3つの図柄「7.7、7」を聞むようにフラ ッシュマークM8を点滅表示させてもよい。

【① 055】ところで、3つのストップボタン14~16を操作したときに、各入賞ラインし1~L5上の図柄の組合せがハズレのときであっても、リーチ目のときには、図22に示すようにリーチ目になった入賞ラインL4が表示される。また、リプレイが可能な場合は、そのリプレイになった入賞ラインL1~L5とリプレイを指

示するランプマークM2を点灯するようにしてもよい。 【0056】とのように、前面パネル2の背面近傍に、 3つの図柄表示部5a~7aよりも前方に、中パネル3 の前面近傍に光遠過性のある情報表示パネル4を設け、 その情報表示パネル4に発光可能な多数行多数列のドッ トを介してドットパターンで表示可能なマトリクス表示 部4 aを設け、各図柄表示部5 a~7 aの回転リール5 の内側に、3種類の発光ダイオード34尺、34G、3 4 Bを有する照明機構31を失っ頷けたので、情報表示 パネル4の背面側から情報表示パネル4にこの発光色と **箱色関係の音楽の光を照明することで、回転リール上の** 図柄を照明するのと同時に、マトリクス表示部4 a に表 示された、メダル投入で有効化された入賞ラインし!~ L5や値々のアニメーションA1, A2や説明情報やメ ッセージ、リーチマークM5や大当たりマークM7など を明瞭に且つ際立たせて表示することができる。更に、 ゲームを面白くして盛り上げることができ、スロットマ シン1の性能を高めることができる。

【0058】しかも、情報表示パネル4は光透過性を有するので、情報表示パネル4により表示が行われていても、この情報表示パネル4を通して、図柄表示部58~7aの図柄や中パネル3の前面に印されたその他の絵や文字などの下地が見えなくなることもなく、情報表示パネル4による表示情報と下地の情報とを重わ合わせて見ることができる。

【0059】そして、マトリクス表示部4 & に必要な情報だけを表示できるので、遊技者による表示情報の確認が簡単化する。更に、情報表示パネル4のマトリクス表示部4 & に、中パネル3に設けていたLED形の表示ランプに代わるランプマークM1~M3、M1 & を表示するため、複数のLED表示ランプを省略して構成を簡単化することができる。

【0060】情報表示パネル4が、EL素子25を透明なガラス基板25aに固定した構成であるため、情報表示パネル4を薄型に構成できるし、表示データに対応するパルス 年 正 を 正 を 正 を 正 を 正 で きるから、表示 訓 神を 節 単 化 する ことができる。また、情報表示パネル4を 前面 パネル2の 背面側に配設したため、情報表示パネル4を 前面 パネル2で保護することができる。 無明 機構31を 各 図 柄表示 部 5a~7a 年 に、回転リール5~7の内側に設けたので 照明 機構31を 各回転リール5~7内側の空きスペ

ースを有効活用してコンパクトに設けることができる。 【0061】本発明は、以上説明した実施形態に限定されるものではなく、本発明の趣旨を逸路しない範囲で程々変更することができる。

1) 衰示ランプの代わりのランプマークM1〜M3、M1aをマトリックス表示部4aにドットパターンで表示する場合を例にして説明したが、表示ランプの代わりの1または複数のランプマークをセグメント表示部に設け、各ランプマークをセグメント表示するように構成してもよい。

【0062】2) 前記回転リール5~7やリール駆動モータ51~53に代えて、図柄表示部5a~7aに失っ対応する3つの液晶ディスプレイを設け、それら液晶ディスプレイに図柄を失々スクロール表示させることのできる表示制御手段を設けてもよい。尤も、3つの液晶ディスプレイを1つの衛帽の大きな液晶ディスプレイとして構成し、その画面に図柄表示部5a~7aに相当する3つの表示部を設けてもよい。

【0063】3) 前記照明機構31に、R, G、BからなるLED組を複数組分設けるようにしてもよい。この場合、ランプハウス33を大型化して設けたり、ランプハウス33内面を乱反射可能に形成するようにしてもよい。また、発光させる色の種類によって、赤しED34Rや緑LED34Gの数を青LED34Bよりも多くする等、同数でなくてもよい。

【0064】4) 前記発光ダイオード(LED)に代えて、レーザ発光素子等、複数色に発光可能な各種の発光素子を用いてもよい。

- 5) 前記EL素子25の発光層を、2nS(硫化亜鉛)以外の蛍光体で構成し、緑色や赤色や青色等、蛍光体特得の発光色に発光可能に構成してもよい。また、锗 報表示パネルに光の3原色(RGB)に発光可能な3枚のEL素子を組み込み、カラー画像を表示可能に構成してもよい。
- 6) 9リール式のスロットマシン等。程々のスロットマシンに本発明を適用し得ることは勿論である。 【0065】

【発明の効果】語求項1の発明によれば、<u>以上</u>説明したように、前面パネルの背面または背面近傍に、複数行復数列のドットを介してドットバターンで表示可能なマトリクス表示部を備えた光速過性のある情報表示パネル

- と、任意の色の光で照明可能な照明手段とを設けたので、複数の入意ラインのうちのメダル投入で有効化された入意ラインだけを表示させたり、複数文字のメッセージや絵図や線画をドットバターンで表示させたりすることができる。更に、照明手段により、任意の色の光で照明することができる。従って、遊技者は視根を移動させることなしに、回転リールと各種情報を明瞭に見ることができ、より遊技に集中することができる。
- 【0066】例えば、情報表示パネルのマトリクス表示

一稿 7-

部に、説明情報やメッセージなどの文字、「当たり」や 「大当たり」や「リーチ状態」のときなどに、ゲームを 盛り上げるような種々の絵図、メダル投入枚数に応じて 有効化された入賞ラインなどの根画等の情報表示を表示 することができる。その結果、情報表示の汎用性と自由 度を格段に向上させ、スロットマシンの面白さ及び性能 を改善することができる。

【りり67】しかも、情報表示パネルは光透過性のもの であり、照明手段により照明される適切な色の光を適宜 選択することによって、情報表示パネルに表示された入 賞ラインや絵図等を明瞭に且つ効果的に見せることがで き、その者色した光により、より効果的にゲームを盛り 上げることができる。

【0068】語求項2の発明によれば、前記各図柄表示 部に設けられた回転リールの外国部を半透明に構成し、 前記照明手段を各回転リールの内側に設けたので、照明 手段を各回転リール内側の空きスペースを有効活用して コンパクトに設けることができる。しかも、半遠明であ る回転リールの外国部を介して広角度に且つ均一に拡散 させて照明することができる。その他請求項1と同様の 効果を奏する。

【0069】請求項3の発明によれば、前記情報表示パ ネルのマトリクス表示部は、複数の図柄表示部に対応す る位置に、文字や絵図や複数の入賞ラインをドットパタ ーンで表示可能に構成され、前記照明手段は、少なくと も情報表示パネルの発光色と同系色の光と、情報表示パ ネルの発光色と補色関係にある光を切換えて照明可能に 構成されたので、情報表示パネルの発光色と縮色関係に ある光で照明しながら、メダル投入毎に、投入枚数に応 じて有効化された入賞ラインや文字や絵図を、複数の図 柄表示部に対応させてドットパターンで明瞭にかつ除立 たせて表示できる。また、情報表示パネルの発光色と同 孫色の光で照明することで、これら入宮ラインや文字や 絵図を見えにくくすることができる。その他請求項1又 は2と同様の効果を奏する。

【0070】請求項4の発明によれば、彼数の前記トッ トパターンからなる表示データが予め記憶されたメモリ 前記マトリクス表示部を駆動して前記復数の図柄表 示部に対応する位置に前記メモリに記憶された表示デー タを表示させる表示制御手段と、前記照明手段を駆動 前記マトリクス表示部に表示される表示データの表 示色に対して少なくとも同系色と縮色とに切換えて発光 させる瞬間切換え手段とをさらに備えているので、種々 の表示データを容易に表示できるとともに、表示データ の表示色に対して同系色と傾色での照明を確実に行うと とができる。その他請求項3と同様の効果を奏する。 【0071】請求項5の発明によれば、前記情報表示バ

ネルが透明EL(エレクトロルミネッセンス)パネルで あり、前記照明手段は赤、緑、青に夫々発光可能な3種 類の光源を有するので、EL素子に設けた蛍光体に電界 を印加し励起発光により表示することができ、表示情報 パネルを薄型にコンパクトに構成でき、情報表示パネル の駆動制御如何により情報表示パネルに動画を表示させ ることも可能になる。しかも、赤,緑、青に矢々発光可 能な3種類の光顔を組合せて発光させるので、赤、緑。 青以外に、植色や桃色や黄緑等の所望の色の光で照明で き、情報表示パネルに表示された入賞ラインや絵図等を 効果的に表示させたり、見えにくくしたり、更にはゲー ムを効果的に盛り上げることができる。その他請求項1 ~4の何れかと同様の効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態に係るスロットマシンの正面 図である。

【図2】スロットマシンの要部拡大縦断側面図である。

【図3】照明機構の分解斜視図である。

【図4】前面パネルと情報表示パネルと中パネルの分解 斜視図である。

【図5】情報表示パネルの背面図である。

【図6】スロットマシンの制御系のブロック図である。

【図7】表示データメモリに記憶した表示データを示す 図表である。

【図8】情報表示パネルに表示した表示例を示す図であ

【図9】スロットマシンの副御系の機能ブロック図であ

【図10】情報表示パネルに表示した説明情報の表示例 を示す図である。

【図11】1本の入賞ラインと説明情報を表示した表示 例を示す図である。

【図12】3本の入賞ラインと説明情報を表示した表示 例を示す図である。

【図13】5本の入賞ラインと説明情報を表示した表示 例を示す図である。

【図14】回転リールが回転中のときの表示例を示す図 である。

【図15】左端の回転リールのみを停止させたときの表 示例を示す図である。

【図16】リーチ状態における表示例を示す図である。

【図17】リーチ状態における表示例の変形例を示す図 である。

【図18】リーチ状態における表示側の変形例を示す図 である。

【図19】リーチ状態における表示例の変形例を示す図 である。

【図20】大当たりにおける表示例を示す図である。

【図21】大当たりにおける表示例の変形例を示す図で

【図22】リーチ目における表示例を示す図である。

【図23】従来技術に係る図1相当図である。

【符号の説明】

- 編 8-

1	スロットマシン	6 a 図柄表示部
2	前面パネル	7 回転リール
3	中パネル	7 a 図柄表示部
4	情報表示パネル	25 EL素子 (エレグトロルミネッセンス素子)
4 a	マトリクス表示部	31 照明確備
5	回転リール	34R 赤乳光ダイオード(赤LED)
5 a	図柄表示部	34G 緑発光ダイオード (緑LED)
6	回転リール	34B 青発光ダイオード (青LED)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.